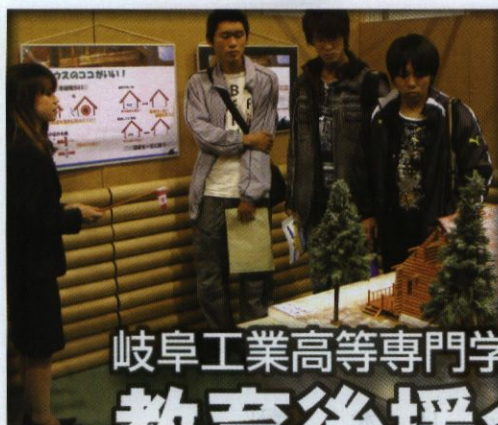




岐阜工業高等専門学校

教育後援会通信

編集：教育後援会事務局



第19号

平成22年12月20日発行

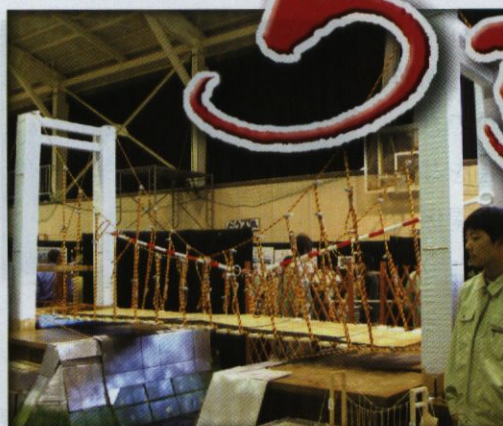


ちがら



第46回高専祭

2010年10月30・31日



地区懇談会に参加して



教育後援会 副会長

若原 建夫

十一月十四日に開催された、西濃地区の保護者懇談会に参加させてもらいました。西濃地区の懇談会は、岐阜地区と並び百人を超える大規模な地区懇談会でした。地区役員の司会で進められ、まず学校からの色々な報告があり、その後、質疑応答がありました。あまり質問は出ませんでした。その後、各科に分かれて分科会があり、私は子供の在籍している建築学科の懇談会に参加しました。司会者の、進め方がうまく全員の方に質問をして頂き、三時三十分まで有意義な懇談会となった。全体を通じて感じたことは、もう少し地区懇談会の参加率を高め、学校と保護者の距離が縮まると良いと感じました。保護者が気付いた子供の問題をできるだけ早く学校に伝え、最善の対策を早く打つことが大切に思いました。病気と同じで早期発見早期治療が大切です。

子供さんのことで困ったことがあったら、まず学校へ相談することが早期問題解決の近道だと思います。今後、教育後援会は、保護者と学校を繋ぐ太いパイプとなるよう頑張りますので、保護者の皆さんの各行事への積極的な参加をお願いします。





イギリスでの実習を終えて

電子システム工学専攻 八木 翔

2010年の夏、私はイギリス北東部のダーラムという都市に工場を構えるTYK LIMITEDにて実習をさせていただきました。

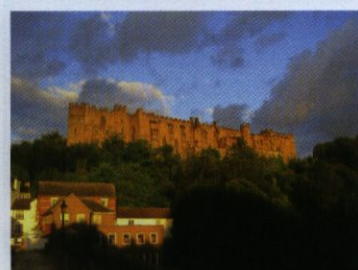
工場には3名の日本人スタッフがいらっしゃいましたが、その他の工員・スタッフの方はほとんどが現地の方で、実習の説明は英語で受けました。慣れない英語での会話や工場の仕事に悪戦苦闘しましたが、工員の方々が親切にしてくださったおかげで無事に実習を行うことができました。

研修期間中の休日や研修を終えた後には、イギリス国内を観光し、イギリスの文化に触れることができました。また、地元のダーラム大学に通う留学生の方々とお話をすることができ、様々な国のことやそこに住む人について知ることができました。

私はそれまで海外へ行った経験がなく、約1カ月のイギリスでの生活はとても新鮮で、たくさんのことを学ぶことができました。このような素晴らしい機会を与えて下さり、お力添えをいただいた関係者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。



実習でお世話になった工員の方と



世界遺産ダーラム城

電子システム工学専攻 倉地 正也

海外インターンシップとして、耐火物の製造を主に行っているTYK Limitedにて研修をさせていただきました。TYK Limitedは、ダラムというイギリス北部に位置する町にあります。

実はこの海外インターンシップが私にとって初めての海外滞在であり、飛行機の中で流れるアナウンスがあまり聞き取れず、機内食や飲み物の簡単な受け答えすらまともに出来なかったのが、初めはとても不安でした。しかし、海外の工場で実際に働かない英語でなんとか会話したこと、店のメニューや観光地での案内が全て英語で苦労したこと、見知らぬ土地で地図を片手に悪戦苦闘したことなど、イギリスで体験した全てのことが、英語力の向上に限らず、私にとって良い経験となり、自信にもなりました。

最後に、学生でありながら一ヶ月近くも海外で生活することができるという、貴重な経験が出来る機会を設けて下さったTYK様、色々な面で支援して下さいました関係者の皆様には本当に感謝しています。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



工場の方々と



宿泊先の方々

地区保護者懇談会に参加して

西濃地区 保護者

現在、二人の子供がお世話になっています。

兄が5年生で、専攻科への進路が決まり、自分で決めた道を進んでいます。妹は2年生で、学校生活と部活動を、楽しんでいます。上の子供のときは、学校の様子がわからず、一年一年が、心配でした。

しかし、懇談会に出席することで、同じ学科の上級生の親さんから、勉強の仕方や進路の決め方等を知ることができ大変、参考になりました。

今年で5回目の参加になりましたが、毎年思うことがあります。

1年生の保護者の方は、多く出席をされ、学年が進むにつれ、出席が減ります。ぜひとも、高学年の保護者の方は、後輩にアドバイスをするために、出席をお願いします。

高専では、1年生から5年生までの年齢差の集団の中での生活が、子供たちの自立と責任を育ててくれているものと思います。5年間で専門の学力をつけて、自分に自信を持った子供に育ててくれることを願っています。

岐阜高専ロボット 全国ロボコンで3年連続W受賞 観戦記

副校長(学生主事) 吉村優治

11/21東京の両国国技館で開催の高専ロボコン2010全国大会に出場した岐阜高専のロボット「Accelアクセル」は、技術賞・特別賞(本田技研工業(株))のW受賞を果たした。

私は初めて全国大会の全試合を観戦し、そのレベルの高さに驚くとともに、素人ながら岐阜のロボットの滑らかな二足歩行は最高の栄誉であるロボコン大賞に限りなく近いと確信していた。

そして結果発表! 念願のロボコン大賞には届かなかったが3年連続W受賞の快挙を達成した。

その名誉をたたえ12/8に本校正面玄関に懸垂幕を披露した。・・・来年こそは夢のロボコン大賞を!!



行事予定

◆教育後援会行事予定

4月17日(日)	教育後援会役員会 10時30分～13時(平成22年度役員)
5月8日(日)	教育後援会総会 13時30分～15時

◆主な学校行事予定

1月4日(火)～9日(日)	第45回全国高専体育大会(ラグビーフットボール:神戸市立)
6日(木)	冬季休業終 開寮13:00
7日(金)	開講、寮生成人祝賀会
12日(水)	月曜日の時間割で授業実施
13日(木)	国立高等専門学校学習到達度試験(3年:数学、物理、午後平常授業)
15日(土)	寮生スキー研修
16日(日)	第44回吹奏楽部定期演奏会(羽島市文化センター)
19日(水)	TOEIC試験(3年及び希望者)
29日(土)～30日(日)	全国高専英語プレゼンテーションコンテスト(東京)
2月4日(金)～10日(木)	後期期末試験(5年)
14日(月)	補講・補習(1～3年)、木曜日の時間割(4・5年)
14日(月)～17日(木)	後期期末試験(専攻科)
15日(火)	補講・補習(1～3年)、平常授業(4・5年)
16日(水)	補講・補習(1・2年)、平常授業(3～5年)
17日(木)	月曜日の時間割(5年)
17日(木)～25日(金)	後期期末試験(1～4年)
18日(金)	平常授業(5年)、入試会場準備(1・2年大掃除)
18日(金)～23日(水)	フォローアップ授業・補講・補習期間(専攻科)
21日(月)	休講
22日(火)	補講・補習(5年)
26日(土)～3日(木)	特別研究補講(専攻科)
28日(月)～3日(木)	フォローアップ授業・補講・補習期間(1～4年)
3月4日(金)～17日(木)	休講
5日(土)	寮生部屋替 閉寮17:00
5日(土)～7日(月)	寮生会役員合宿研修(乗鞍)
18日(金)	第44回卒業式(1～4年休講)、第15回修了式、(専攻科1年次休講)閉講
19日(土)	学年末休業始
31日(木)	学年末休業終、後期終、学年終

編集後記

高専道路のケヤキ並木も落ち葉で冬の装いとなり、何かとあわただしく感じます。

第19号発刊にあたり、副会長をはじめ、副校長、保護者及び海外インターンシップ参加の専攻科生から寄稿をいただきありがとうございました。今後とも、教育後援会行事に保護者の皆様のご協力のご支援をお願いします。

なお、教育後援会事務局のFAX番号及びメールが12月3日から下記のとおり変更になりましたので、ご連絡いたします。

事務局長 遠山 基

発行：岐阜工業高等専門学校・教育後援会事務局

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2

TEL.058-323-8752

FAX.058-322-6571

E-mail gnctk@iaa.itkeeper.ne.jp